



# 文化博物館だより 第304号

2009年11月19日

みなさん、こんにちは。ここ数日で急に気温が下がって、急いでコートを出してきたという方もいらっしゃるでしょう。風邪をひかないようにしたいですね！

## ● 今年も中学生が、トライやる

新型インフルエンザの影響で6月に実施されるはずだったトライやるウィークが11月10日～13日に実施されました。

今回、職場体験に望んだのは、7つの中学から来た12名の生徒です。初日は館内を見て回り、その後は14日から始まる『山崎清張と明石の魚たち』の展示パネルをキャプションと照らし合わせて並べたり、壁面に貼ったりしました。職員が「お客さんがみるものだからきれいにまっすぐになっているか確認して」と言うと、中学生は確認しながら直していました。

そのほか、勾玉作りなども行い、短い時間の中で少しずつの体験でしたが、学校の授業とは違う体験ができたのではないのでしょうか。



展示室で作業を行う中学生たち

## ● 企画展と並行して、図書館で資料展

今年度の発掘された明石の歴史展『明石の狩人 -明石原人から縄文人へ-』が、14日(土)始まりました。初日は関西文化の日であり、多くの方々が来場して下さいました。

ホームページではすでにご案内していますが、連携事業として兵庫県立図書館で資料展「旧石器・縄文時代を知る」を12月13日(日)まで開催しています。兵庫県立図書館のお休みは、毎週月曜日と第3木曜日(11月19日)です。企画展とあわせて、どうぞ足をお運びください。



企画展会場

会場：兵庫県立図書館 調査相談室・郷土資料室  
開館時間：午前9時30分～午後6時

新型インフルエンザが流行していますが、普通の風邪をひいている方も多いように思います。みなさんの周りでは、どうですか？体調の悪い方がいたら、ちょっと一杯、温かい飲み物でもいれてあげましょう。